

将来を担う子どもの食農体験や都市農村交流の実施 事業実施主体:黒部市(富山県)

- 黒部市では、第2次黒部市食育推進計画(平成28年度～令和2年度)において、「食」の恵みを大切に、「食」を通じ元気で活力あるまちづくりを基本方針に、「ふれあって学び、伝える」を目標の一つとして、農林漁業体験や人々とのふれあう機会を通じて、地域や食への理解を深める取組を進めている。
- 小学生親子や小学生を対象に「農林漁業体験」を実施し、野菜の植え付けや収穫体験を学ぶとともに、黒部市外の小学生と一緒に農業体験等を実施することにより都市農村交流を推進した。



【取組の内容】

食農体験教室(農業、酪農)

圃場にて野菜の植え付け、収穫体験、牧場にて牛舎見学、アイスクリーム作りを実施(実施回数:8回 小学生親子:84組)



じゃがいも収穫



アイスクリーム作り

自然体験村の開催(都市農村交流)

桃の収穫、郷土料理体験、ソーセージ作り、牛の乳搾り体験を実施(小学生:30人)



桃の収穫



牛の乳搾り

【取組の成果】

- 食農体験教室、自然体験村の開催を行った結果、新たな農林漁業体験者の増加につながった。また、自然体験村の開催により、市内児童と市外児童と一緒に農作業体験等を行うことで地域の食品の魅力の再発見につながった。
- 実施した取組は広報誌に掲載し、食育事業を広く普及させた。(2回:16,000世帯)

〈食育アンケート実施結果(抜粋)〉(体験参加者)

- 主食・主菜・副菜を組み合わせた食事を1日2回以上ほぼ毎日食べているか
ほぼ毎日:96% 週に半分:3% ほとんど食べていない:1%
- 夕食を普段、誰と食べているか
家族そろって食べる:58% 家族の誰かと食べる:42%
- 国産品や地域の食品を選ぼうと思ったか
選ぼうと思った:60% どちらでもない:37%
選ぼうと思わなかった:3%